



ミニプラネタリウム(春)



春に見える4つの代表的な星座を映すことができるミニプラネタリウムです。

自分で作ったあとは、スマートフォンのライトなどを使って、お部屋でも星座を眺めることができます！

作り方

① 型紙を切る

オレンジの線にそって本体と台座を切ろう。台座の真ん中を切り出すのもお忘れなく

② 穴をあける

ダンボールなど下に敷いて、4つの星座の星を丁寧に空けていこう。青とオレンジの星は少し穴を大きくするといいいよ

③ 折る

やま折り(折り線が外側にできるように折る)、たに折り(折り線が内側になるように折る)を確認しながら、折り目をつけていこう

④ のり付け

のりしろの部分に両面テープ、もしくはのりをつけて、合わせよう
合わせるのりしろは同じ番号か同じマークがついているよ
(①と①、☆と☆)

⑤ 自分の名前を書いた台座に取り付け

本体の向き(方角)と台座の向き(方角)を合わせよう

完成!!

星の解説

春の星座解説① うしかい座

この時期は東の方角に見えています。

オレンジ色に明るく輝くうしかい座の一等星、「アルクトウルス」です。



春の星座解説② おとめ座

この時期は南の方角に見えています。

全体的に暗い星が多いですが、青白く輝くおとめ座の一等星、「スピカ」を探してみましょう。「スピカ」にはとがったもの、という意味があり英語の"spike"と同じ語源を持っています。



春の星座解説③ おおぐま座

この時期は北の方角に見えています。

おおぐま座のしっぽ部分の7つの星をスプーンのような形で線を結んだものが「北斗七星(ほくとしちせい)」です。北の方角を示す、北極星を見つけることができ、かつ、北斗七星の持ち手の星の並びを大きく南の方角へ伸ばしていくと、「アルクトウルス」と「スピカ」を見つけることができます。

